

調査件名

試験年月日

試料番号（深さ）

試験者

試料の状態 ¹⁾		供試体作製方法 ²⁾				土質名称	
供試体 No.		容器 No.		容器質量 g			
測定段階		1	2	3	4	5	6
土中水のポテンシャル	設定	ろ紙面の回転半径 r_0 cm					
		供試体中央の回転半径 r_1 cm					
		回転数 n min ⁻¹					
		土中水のポテンシャル ψ kPa					
	補正	停止後の供試体中央の回転半径 r_1 cm					
		土中水のポテンシャル ψ kPa					
含水比	直接測定	容器 No.					
		m_a g					
		m_b g					
		m_c g					
比	供試体質量から計算	(供試体+容器)質量 g					
		供試体質量 m_i g					
		含水比 w_i %					
体積含水率	供試体体積 V cm ³						
	乾燥密度 ρ_d g/cm ³						
	体積含水率 θ %						
炉乾燥質量	(炉乾燥供試体+容器)質量 g		特記事項				
	容器 No.	容器の質量 g					
	炉乾燥供試体質量 m_s g						
供試体 No.		容器 No.		容器質量 g			
測定段階		1	2	3	4	5	6
土中水のポテンシャル	設定	ろ紙面の回転半径 r_0 cm					
		供試体中央の回転半径 r_1 cm					
		回転数 n min ⁻¹					
		土中水のポテンシャル ψ kPa					
	補正	停止後の供試体中央の回転半径 r_1 cm					
		土中水のポテンシャル ψ kPa					
含水比	直接測定	容器 No.					
		m_a g					
		m_b g					
		m_c g					
比	供試体質量から計算	(供試体+容器)質量 g					
		供試体質量 m_i g					
		含水比 w_i %					
体積含水率	供試体体積 V cm ³						
	乾燥密度 ρ_d g/cm ³						
	体積含水率 θ %						
炉乾燥質量	(炉乾燥供試体+容器)質量 g		特記事項				
	容器 No.	容器の質量 g					
	炉乾燥供試体質量 m_s g						

1) 試料の採取方法、試料の状態（塊状、凍結、ときほぐされた）などを記載する。

$$\psi = r \left(r_1 - \frac{r}{2} \right) n^2 \times 1.097 \times 10^{-6}$$

$$w_i = \frac{(m_i - m_s)}{m_s} \times 100$$

2) トリミング法、凍結試料の場合は、解冻方法などを記載する。

$$r = r_1 - r_0$$

$$\theta = w_i \times \frac{\rho_s}{\rho_w}$$

$$[1 \text{ kPa} \approx 0.0102 \text{ kgf/cm}^2]$$